

あらたな歴史刻も貴重な一歩



1月22日投開票の山梨県知事選挙は、「#いのち、くらし! オール山梨」の倉嶋清次さんは 29,195票 (8.3%) を獲得しましたが敗北し、残念な結果となりました。倉嶋さんをご支持いただいた県民のみなさまの期待に添えずお詫び申し上げます。また11月半ばの立候補表明以来、短期決戦の中、力を合わせて闘ってきたオール山梨のみなさん、市民連合やまなしのみなさん、市民のみなさん、そして政策協定を結び、共に闘ってきた県内野党のみなさんのご奮闘に敬意を表します。
(中略)

県民に冷たい長崎県政への本質を突く厳しい批判が、倉嶋候補への支持に結びつきました。長崎氏の2期目の選挙の得票率61.3%は、過去の知事選で再選を果たした現職で最も低いものになっています。また倉嶋候補への一票は県政を変える一票であると同時に、岸田政権の大軍拡・大増税を止める一票でもある」という訴えも共感を呼びました。平和や暮らしを壊す自民政権へ審判でありました。

山日出口調査で、「新知事に優先的に取り組んでほしいこと」への回答は「経済・物価高騰対策」36%、「医療・新型コロナ対策」18%、「人口減少対策子育て支援」16%、「社会福祉・介護」13%の順でした。まさにこれらの課題をしっかりと取り上げ、実現への道を示したのは倉嶋候補でした。これを十分に訴え、票に結びつけられなかったのは私たちの力不足でした。知事選挙を通してこうした政策を真正面から訴えたことは大変意義深い事でした。今後の長崎知事の県政を引き続き厳しく監視し、県民本位の県政となるよう市民のみなさんと力を合わせていきます。

今回の選挙は、市民と野党がしっかり手を結び、団結した歴史的な選挙でした。これまでの国政選挙を含め、これほど市民と野党が団結して闘った選挙はありません。これは7年越しの「総がかり行動」での市民と野党の共闘を深め、連帯と友情をつくりあげてきた団結によるものです。選挙の中で新たな市民のみなさんとのつながりも生まれました。

私たちの運動は現状ではまだ十分な主体的力量がないことを率直にみななければなりません。大きな全県的な選挙をやり切ったことは評価しつつも、まだまだ力が足りません。市民が自らの要求をもって手を結び、立憲野党と共に、社会進歩を図る運動をさらに大きくすすめるべきではありません。市民の政治参加はまだ初歩的なものです。市民が平和、暮らし、医療、教育など身近な要求で声を挙げ、主体的に政治に参加し、政治を県民本位のものに変えていく、諦めずに自らの環境を一步前に進めることに、一人でも多くの市民が参加していくことをめざす必要があります。憲法が生きる、平和で豊かな山梨を創るために共に力を合わせましょう。



治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
山梨県本部
〒400-0047
山梨県甲府市徳行4-3-17
「平和と労働会館」

山梨県版
編集発行人
田中鉄夫
Tel 055-253-9710
Fax 同上

倉嶋さん
「市民と野党が共闘して戦えたことは宝物」

- 私たちの運動の基本方針
- 一、 治安維持法と暗黒政治を許さないために、治安維持法体制の復活に反対する。
 - 二、 国は、戦前の治安維持法が人道に反する悪法であると認めること。
 - 三、 国は、治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償を行うこと。

2023年1月27日

「年金裁判を支援する会」旗開き

こんにちは、治安維持同盟の田中です。支援する会を代表して一言ご挨拶申し上げます。

「年金引き下げ中止」の運動は、昨年から「物価高騰に見合う年金引き上げを」という「黄色い署名」となつて列島を走り、多くの共感を呼び起している。

他方、黄色い署名という治安維持法同盟が、毎年皆様の協力で、治安維持法被害者の救済と謝罪を呼びかけている「黄色い署名」がある。同盟は、立て続けにつくられた戦争法や共謀罪法、秘密保護法、土地収



用法などで国民を弾圧し、日本を戦争前夜に

させない運動を支援する会の皆様と共に続けています。今は映画

「わが青春つきるとも

伊藤千代子の生涯」

の上映運動を県内5カ所で行い、直近では2

月12日(日) 敷島総合文化会館、3月9日

(木) 甲府総合市民会館芸術ホールで行いま

す。一度でも二度でも観て頂き、戦前の千代

子の闘い方から学び、今の私たちの運動の前

進に繋げられるよう心から呼びかけます。

女性部「一歩」

みなさん、映画「わが青春つきるとも」の取り組み、

いかがですかー北杜市、峡東での上映会成功に続いて、2月12日(甲斐市敷島総合文化会館)と3月9日(甲府市総合市民会館芸術ホール)の上映会が取り組まれています。この間の上映会に都合が合わなかった方はもちろん、あの感動をもつ一度と、お知り合いを誘って是非お越しください。先日私のもとにお電話がありました。「諏訪一葉高等学校(諏訪高等女子学校)の卒業生です。山梨県内に30人ほど在住しています。伊藤千代子の映画が上映されると聞き、債権にも協力しています。甲斐市の実行委員会に参加していますが、甲府在住の人も多数いるので声をかけてもいいでしょうか?」「もちろん、当口券で大丈夫です。」とお答えしました。知り合いのお店が「チラシお店に置いておこうか」と言ってくれました。日曜版に折り込んだチラシを見て「ぜひ観たい」と声をかけてきてくれた方も。などなど、みんなで映画上映を成功させ、私たちの運動を前にすすめますよ。

(筆・遠藤昭子)

2023年度費と

活動力へのお祝い

今年度もあとわずかになりました。未納の方には「不屈2月号」に「振込取扱票」用紙を入れます。ご協力を宜しく願います。

映画「わが青春つきるともー伊藤千代子の生涯」

山梨上映実行委員会ニュース No.8 2023.01.23

連絡先(実行委員長・矢崎勉)・電話 090-7230-2133



3月9日(日) 午前・午後上映!! 甲府市総合市民会館・芸術ホール

県内各地で上映会が開催され、感動が広がっています。県内ではこれまでに、800 人を超える方々が鑑賞しました。

安保3文書が閣議決定され、「戦争国家づくり」への道に突き進もうとしています。

タモリさんが、テレビで 2023 年は「新しい戦前になるんじゃないでしょうか」と警鐘を鳴らしたように、多くの方が日本の行く末に危惧を持っています。

こんな時こそ、自由と平和のために、どんなときにも凛として闘った、伊藤千代子の生涯に学ぼうと、上映会を甲府市で開催することになりました。



「すでに観たという方も、映画館に匹敵する会場で、もう一度感動を味わって下さい」と実行委員のみなさん。

上映日 3月9日(水)

午前の部

午前 10 時開場 10 時 30 分上映

午後の部

午後 1 時 30 分開場 2 時上映

入場整理券 1000 円



総監督・桂壮三郎氏は、映画製作の意図を次のように語っています。

1. 伊藤千代子知らない人、とくに若者へ、伊藤千代子の生きた時代を理解し千代子の生き方への共感を得る作品とする。
2. いい映画(文化)は人間の生き方に影響を与える力がある。それを認識し全力で映画製作を進める。
3. あらゆる人が鑑賞できる全国公開の場を設ける。
4. 本映画の製作・上映運動を通し民主的で活力ある社会作りに貢献する。

